

令和元年度廃棄物資源循環学会東北支部講演会 「廃プラスチック問題」

プラスチック製品はその利便性から私たちの生活のあらゆるところで利用されている。しかし大量のプラスチックによる海洋汚染問題や中国による生活由来の廃プラスチックの輸入禁止をきっかけにプラスチックごみへの関心が急速に高まっている。廃プラスチックにおいても持続可能な資源循環に向けた取り組みが求められている中で、本講演会では廃プラスチック問題における国内外の情勢や課題について御紹介して頂くとともにプラスチックリサイクルの事例について御講演頂く予定である。

■日時：令和元年7月2日（火）15:25~17:20

■プログラム

開始時間	タイトル	氏名・所属
15:25	開会挨拶	支部長
15:30~	廃プラの国際資源循環と海洋汚染の現状と課題	劉庭秀氏 (東北大学大学院国際文化研究科)
16:05~	物質フローと再生技術から見るプラスチック資源循環戦略の実行可能性	中谷隼氏 (東京大学大学院工学系研究科)
16:40~	資源プラリサイクルについて	犬飼健太郎氏 (株式会社パナ・ケミカル)
17:15~	閉会挨拶	副支部長

■場所：東北工業大学一番町ロビー 2階ホール（TEL：022-723-0538）

〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1-3-1 TMビル

アクセス：市営地下鉄東西線「青葉通一番町駅」下車「南1番出口」から南へ徒歩3分

(<http://www.tohtech.ac.jp/outline/institution/ichibancho/index.html>)



■資料および参加費：無料、講演資料も無料配布

◆意見交換会

時間：18:00~20:00

場所：TSUNAGI（つなぎ）仙台駅前店

仙台市青葉区中央2丁目6-22 森屋ビル2F

会費：一人4,500円

※事前予約制

申込連絡先：北條俊昌（事務局、東北工業大学工学部都市マネジメント学科）

TEL：022-305-3535、E-mail：t-hojo18@tohtech.ac.jp